

# BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

2013年5月28日作成 整理番号 bb777-001

## 製品データ情報

### BULK BOND<sup>®</sup> 777

#### A. 特長

BULK BOND<sup>®</sup> 777 は、アンモニウム塩をベースにした洗浄リン酸鉄薬剤で、ナトリウムを含みません。BULK BOND<sup>®</sup> 777 は、単に鉄材を効果的に洗浄してリン酸鉄被膜を形成するだけではなく、槽内のスラッジを低減し、かつ最も重要な事としてリン酸塩被膜上に残留して水模様を残す元となる不要残液をも低減します。（この残留物はハイソリッドなどの塗料としばしば反応します。）BULK BOND<sup>®</sup> 777 は、一般的な2工程式または3工程式のスプレー設備に適用が可能です、また鉄材と同時に非鉄金属も同じラインで処理する事ができます。

#### B. 使用方法

##### 1) BULK BOND<sup>®</sup> 777 コントロールポイント

建液濃度	.....	2~5 %
浴液温度	.....	38~65 °C (100~150 度 F)
pH レンジ	.....	4.0~4.5
浸漬時間	.....	2~5 分
スプレー時間	.....	1~2 分
浴液滴定値	.....	5.6~13.1 ml

##### 2) BULK BOND<sup>®</sup> 777 建浴方法

処理槽に水を入れ、本製品を以下の分量で攪拌しながら加えます。

水量 1,000L に対して、BULK BOND<sup>®</sup> 777 を 20~50L

続いて浴液の pH を調整します。浴液 1000L に対して 50%化成ソーダ液 500ml を攪拌しながら加え、pH を確認します。これを、pH が目標値 (4.0~4.5) に入るまで繰り返します。

##### 3) BULK BOND<sup>®</sup> 777 浴液滴定方法

- 浴液 10ml を清浄なビーカーに取り、蒸留水を加えて 50ml にします。
- 指示薬 No. 3 (フェノールフタレイン) を 4~5 滴加えます。
- ビュレットに試薬 No. 11 (0.1N 水酸化ナトリウム) を補充します。
- 攪拌しながら、色がピンクに変わるまで、試薬をゆっくり滴下します。
- 滴下した試薬の量 (ml) を滴定値として記録します。

# BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

## 4) 補給方法

処理液の目標濃度における滴定目標値と比較して、実際の滴定値がどれだけ不足しているかを計算し、不足 1ml 毎に、浴液 1000L に対して 3.75L の BULK BOND<sup>®</sup> 777 を加えます。

目標濃度 (%)	滴定目標値 (ml)
4.0	11.0
3.5	9.7
3.0	8.3
2.5	6.9
2.0	5.6
1.5	4.2
1.0	2.8
0.5	1.4

## G. 設備上の注意

処理装置にはステンレス鋼 (SUS304 もしくは SUS316) を推奨します。軟鋼も使用可能ですが、酸性成分の腐食性により寿命が短くなります。加温装置はステンレスである必要があります。

## F. 安全管理について

この製品は酸混合物で、生体に化学熱傷を起こします。絶対に目には入らないようにし、また皮膚との長時間の接触や繰り返しの接触も避けて下さい。作業員は保護メガネと手袋を着用して下さい。また作業場では十分な換気を行って下さい。

BULK BOND<sup>®</sup> は米国バルクケミカルズ社 (Bulk Chemicals, Incorporated) の登録商標です。